

《医師・薬剤師をはじめ医療従事者が集結！》 第4回 エビデンスに基づく統合医療（eBIM）研究会 事後レポート

2015年8月1日（土）・2日（日）於：リーガロイヤルNCB（大阪市）

2015年8月1日（土）・2日（日）、リーガロイヤルNCB（大阪市）において、一般財団法人エビデンスに基づく統合医療研究会（理事長：伊藤壽記 大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座 特任教授）主催による第4回エビデンスに基づく統合医療（eBIM）研究会が開催されました。

アミノアップ化学（本社：北海道札幌市 代表取締役社長：藤井 創）は、この研究会において、AHCCによる抗ストレス作用の研究結果を発表。また、「統合医療における機能性食品の利用と薬剤師、薬局の役割」と題してランチョンセミナーを開催いたしました。



■第4回エビデンスに基づく統合医療（eBIM）研究会

この研究会は、患者と医療従事者、現代西洋医学とCAM（補完代替医療）、医療と社会の架け橋となり、“統合された信頼される窓口”を提供すべく、統合医療のエビデンスの構築を目指して2012年8月から毎年開催されています。（<http://www.ebim.or.jp>）

【AHCCのポスター発表】

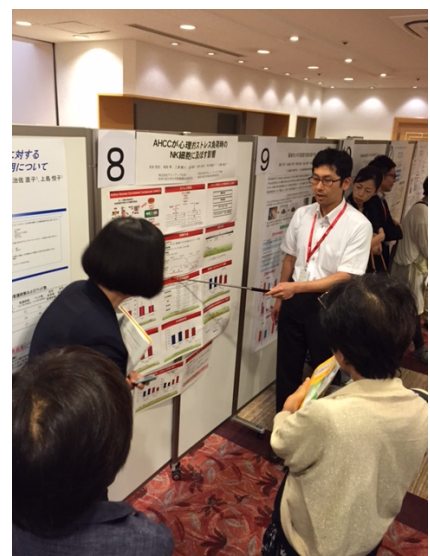
「AHCCが心理的ストレス負荷時のNK細胞に及ぼす影響」

演者：前田哲宏（株式会社アミノアップ化学）

研究：久島達也、脇英彰（帝京平成大学）ら

健常者13名を対象に、AHCCとプラセボ（偽薬）を用いた、無作為化比較二重盲検プラセボ対照クロスオーバー試験を実施。その結果、①睡眠調査では、「入眠と睡眠維持」に優位な差が確認された。②暗算負荷試験後のノルアドレナリン値は減少した。③暗算負荷試験後の知覚閾値は上昇した。④アンケートの結果、うつ傾向が強かった被験者において、NK細胞活性値は増加した。

この結果から、AHCCは不快ストレスへの応答に有効に作用し、特に抑うつ傾向を有する人においては、弱った免疫力を高めてくれる可能性が示された。



【ランチョンセミナー】

「統合医療における機能性食品の利用と薬剤師、薬局の役割」

座長：平井みどり(神戸大学医学部附属病院)

演者：狭間研至(ファルメディコ株式会社)

機能性食品の役割を自身の体験(アトピーがよくなった、やせたなど)を踏まえ薬局経営者の視点で講演をしていただいた。機能性食品の重要性ならびにニーズが高い訴求とは何かについて話をした後、エビデンスの必要性を説き、AHCC、Oligonol、ETAS を例に取り上げて解説いただきました。聴衆側は必ずしも専門知識を有している人ではありませんが、わかりやすい説明で、機能性食品の有効性を効果的に伝えることができました。



■AHCC(Active Hexose Correlated Compound:活性化糖類関連化合物)

シイタケ(*Lentinula edodes*)属に属する担子菌の菌糸体培養液から抽出された α -グルカンに富んだ植物性多糖体の混合物です。これは、医薬品ではなくいわゆる健康食品として、開発国の日本のみならずヨーロッパ、アメリカ、アジア、オセアニアなど広範囲で販売されており、現在では統合医療の一手段としても取り入れられています。

AHCCの製造工程およびマネジメントはISO9001:2008,ISO22000:2005を含む国際的な品質や安全の標準化を厳守しています。また、日本国内では公益財団法人日本健康・栄養食品協会の健康補助食品GMPを取得し、製造設備は医薬品製造に用いられる設備を導入するなど、厳格なシステムによって品質管理をしています。

■オリゴノール(ライチ由来低分子化ポリフェノール Oligonol)

アミノアップ化学が長崎大学と共同開発した特許技術により、生体への吸収が低いとされるポリフェノールを世界で初めて“低分子化”し、生体への吸収性を格段に高めた素材です。国内のみならず、海外でも機能性素材としてサプリメント、一般食品、化粧品などに幅広く利用されています。

米国ではFDAに新規食品成分として登録され、FDA GRASも取得。安全性も確認されています。

◆株式会社アミノアップ化学

1984年設立以来、「身近な天然素材から健康に役立つ製品をつくる」という理念のもと、科学的に裏付けられた機能性の高い素材の開発を行っています。

2011年9月に工場と事務所棟を新設。事務所棟は「エコハウス棟」と呼ばれ、太陽光発電、地中熱ヒートポンプ、雪冷房システムなど70項目の環境技術を導入し、CO₂排出量50%削減を達成しています。

商号：株式会社アミノアップ化学

所在地：北海道札幌市清田区真栄363番地32

代表者：代表取締役社長 藤井 創

資本金：3億6900万円

事業内容：

- ・バイオテクノロジー(微生物大型タンク培養法)による植物生育調節物質、担子菌由来抽出物等の製造及び販売
- ・天然物由来の生理活性物質の開発・製造及び販売
- ・タンク培養、生理活性物質抽出の技術を用いた試験製造
- ・天然由来の農業資材、食品添加物、健康食品素材、医薬品原料の生産

HP：<http://www.aminoup.co.jp>

・ISO 9001:2008 認証取得 ・ISO 22000:2005 認証取得 ・健康補助食品 GMP 認証取得



【本件に関するお問い合わせ先】

アミノアップ化学 PR事務局(株式会社イニシャル内) 担当:馬屋原、高桑

TEL: 03-5572-6062 FAX: 03-5572-6065 MAIL: ahcc@vectorinc.co.jp